

生成 AI の利用ガイドラインの作成にあたって

ChatGPT などの生成 AI が急速に普及しています。個人にとっては大変便利であり、多くの人が活用をするようになってきました。同時に、さまざまな組織で生成 AI の試行的な利用が始まっています。業務の生産性を上げる効果が期待されており、こうした新しい技術を積極的に使っていくことは既存事業での活用、新規事業の探索を考える上でも、大変重要です。今後、ますます多くの組織で活用が進んでいくものと考えられます。

ところが、生成 AI を活用する際にはいくつか注意する点があります。たとえば、ユーザが入力するデータにおける懸念はないか。個人情報や秘密情報を入力してしまうリスクはどう考えればよいか。他人の著作物を入力してもいいのか。出力されたものの権利はどうか、などです。こうした点については、どの組織でも共通するものであり、一般的な考え方を共有しておくことは大変有意義であると考えます。

このたび、日本ディープラーニング協会では、生成 AI の活用を考える組織がスムーズに導入を行えるように、利用ガイドラインのひな型を作成し、公開することにいたしました。

本ガイドラインは生成 AI の導入を考えている組織の方に参考にしていただければと思います。それぞれの組織内での活用目的等に照らして、適宜、必要な追加や修正を加えて使ってください。また、利用する組織や目的に応じたひな型についても、順次公開していく予定です。このひな型を用いることによって生成 AI の利活用の促進、ひいては産業・社会実装が進んでいくことに貢献できれば幸甚です。

今回示したものは 2023 年 5 月公開の第 1 版という位置付けですが、本ガイドライン内で具体例としている ChatGPT をはじめとする大規模言語モデル（LLM）の技術的進化のスピードは加速するばかりであり、日々機能改善、機能追加、バージョンアップが行われています。本ガイドラインは技術の進展、業界動向に合わせて柔軟にアップデートしてまいりますので、さまざまなご意見、ご感想についてもお待ちしております。

『生成 AI の利用ガイドライン』（第 1 版, 2023 年 5 月公開版）

ご意見・ご感想フォーム：<https://forms.gle/QSheCVhnKu3dEnXD9>

2023 年 5 月 1 日

一般社団法人日本ディープラーニング協会